大堰小学校　校歌

作詞　近藤思川
作曲　北川まさよし

一 筑後の川を　堰とめて
水道の水　満々と
黄金波うつ　田園に
三千町歩の　稔りあり

二 朝日夕日に　照りはゆる
床島の堰　しのびつつ
進取の気性　やしないつ
いざや学ばん　もろともに

三 思えば遠き　五庄屋の
功も高き　耳納山
万古ゆるがぬ　心もて
いざや努めん　もろともに

本郷小学校　校歌

作詞　不詳
作曲　不詳

一 椎の若葉に　風かおる
三原古城の　跡ちかく
尊きみおやの　そのいさお
清き姿に　うつしたる
我が学びやは　ここにあり

二 秋澄む空に　稲穂はえ
川原の流れ　ゆたかなり
勤労自治の　旗じるし
かかげてむつむ　平和卿
つどう我等に　幸多し

三 仰ぐほまれの　せい表旗
輝く歴史を　受けつぎて
とわに栄えある　学びやに
希望の光　めざしつつ
学びの道に　いそしまん

大刀洗小学校　校歌

作詞　不詳
作曲　不詳

一 朝日　さしこむ　学びやの
窓で　仲よく　友だちと
磨く　知能の　空晴れて
田んぼの　風も　気持ちよい

二 菜の花　におう　古戦場
その名は　かおる　大刀洗
秋の　運動　日にやけて
きたう　身体は　小麦色

三 筑後の　平野　大刀洗
実る　稲田は　金の波
平和な　鐘が　鳴り響く
わが村　土の　香あり

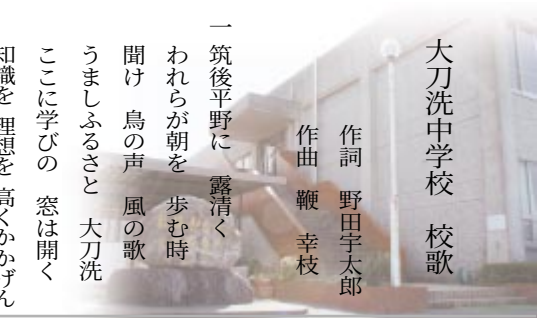
菊池小学校　校歌

作詞　野田宇太郎
作曲　森脇憲三

一 思えば　むかしの大原野
歴史にかおる　大刀洗
ここに　学びの窓ひらく
ふるさと　とわにきよらかに
われらが　菊池小学校

二 仰げ　山なみはるばると
耳納は南　古処は北
空に　未来の陽はのぼる
ふるさと　とわにやすらかに
われらが　菊池小学校

三 誇れ　筑後の土の幸
かがやく風に　鳥のうた
道に　希望の花は咲く
ふるさと　とわにうつくしく
われらが　菊池小学校



大刀洗中学校　校歌

作詞　野田宇太郎
作曲　鞭　幸枝

一 筑後平野に　露清く
われらが朝を　歩む時
聞け　鳥の声　風の歌
うましふるさと　大刀洗
ここに学びの　窓は開く
知識を　理想を　高くかかげん
母校　愛する　大刀洗中学校

二 歴史の水際　地とまごう
彼岸花にも　たぎる胸
見よ　黄金なす稲の波
うましふるさと　大刀洗
ここに自然の　恵み多し
自由を　希望を　広く抱かん
母校　愛する　大刀洗中学校

三 水縄筑紫の　山はるか
流れて響く　千歳川
思え　堰に伏す命
うましふるさと　大刀洗
ここに未来の　空は青し
文化を進歩を　強くねがわん
母校　愛する　大刀洗中学校

千歳中学校　校歌

作詞　近藤思川
作曲　山田早苗

一 春洋々の　千歳川
耳納の連山　はてもなき
筑後平野の　沃田を
いろどる麦に　菜の花に
秋は　黄金の　波つづく
この大観の　ただ中に
千歳中学　われら立てり

二 見よ　半円の虹を吐く
美しき橋　若き鮎
大城、大堰、金島の
三郷の子等　天地に
真理もとめて　競いたつ
文化平和の　民ならん
千歳中学　意気は燃ゆる

三 しのぶもゆかし五庄屋の
治水のためにたたかいし
熱気われら受けつぎて
世界をめざし　堂々と
民主自由の旋風に
明けゆく日本の大道を
千歳中学　いざや進まん

昭和45年　廃校